

各関係機関長 殿
病害虫防除員 殿

徳島県立農林水産総合技術支援センター
病害虫防除所長
(公印省略)

平成30年度農作物病害虫発生予察情報について

平成30年度農作物病害虫発生予報第9号を発表したので送付します。

平成30年度農作物病害虫発生予報第9号

平成30年10月1日
徳島県

I. 普通作物

普通期イネ

トビイロウンカ

1) 予報内容

発生量 平年より少なく(前年並), 発生程度は「少」

2) 予報の根拠

(1) 9月3半旬の巡回調査では, 発生を認めていない(平年同時期は発生圃場率が21.8%, 株当たり寄生虫数が0.2頭)。

(2) 9月1半旬～9月5半旬における石井町での予察灯調査でも誘殺を認めていない。

3) 防除上注意すべき事項

(1) 特に県西部地域の10月中旬以降に収穫を迎える作型について, 発生が認められた場合は, 液剤等により防除を行う。

II. 果樹

カンキツ

ミカンハダニ

1) 予報内容

発生量 平年並(前年よりやや多い)で, 発生程度は「少」

2) 予報の根拠

(1) 9月6半旬の温州ミカンの巡回調査では, 発生圃場率が37.5%と, 平年(60.5%)に比べてやや低いが, 寄生葉率は2.0%と, 平年(3.8%)並の発生である。

(2) 高松地方气象台が9月27日に発表した1か月予報では, 気温は平年より高く, 降水量は平年より多く, 日照時間は平年並か少なく, 特に期間のはじめは日照時間が少なく降水量の多い状態が続くと予測されており, 発生には中間的な気象条件である。

3) 防除上注意すべき事項

(1) 多発すると防除が困難になるので初期防除に努める。防除の際には, 十分な量の薬液を散布する。

(2) ミカンハダニは薬剤抵抗性が発達しやすいので, 同一系統薬剤の連用は避ける。

カキ

炭そ病

1) 予報内容

発生量 平年よりやや少なく(前年よりやや少ない), 発生程度は「少」

2) 予報の根拠

- (1) 9月6半旬の巡回調査では、発生を認めていない(平年同時は発生圃場率が17.3%, 発病果率が0.4%)。
- (2) 7月6半旬に行った新梢における発病調査では、発生を認めていない(平年同時期は、発生圃場率が2.0%, 新梢発病率が0.02%)。
- (3) 高松地方気象台が9月27日に発表した1か月予報では、気温は平年より高く、降水量は平年より多く、日照時間は平年並か少なく、特に期間のはじめは日照時間が少なく降水量の多い状態が続くと予測されており、発生助長的な気象条件である。
- 3) 防除上注意すべき事項
- (1) 9～11月の降雨は果実の被害を激しくするため、発病果が認められる場合は、薬剤による追加防除を行う。

果樹共通

カメムシ類 (8月17日付けで注意報発令中)

1) 予報内容

発生量 平年より多く(前年より多い)、発生程度は「多」

2) 予報の根拠

- (1) 7月6半旬～8月2半旬における勝浦町及び上板町での予察灯調査で、ツヤアオカメムシおよびチャバネアオカメムシが平年に比べて約1.8～4.5倍誘殺されたことから、8月17日付けで注意報を発令した。その後も、勝浦町では、両種の誘殺数は平年に比べて多く、特に9月4半旬にはチャバネアオカメムシが1499頭と平年の約13倍誘殺された(表1, 図1)。
- 一方、上板町では、8月6半旬までは平年に比べて多く誘殺されたが、9月以降は両種とも平年並で推移している(表1, 図2)。
- (2) 9月6半旬におけるカキの巡回調査では、発生圃場率が16.7%, 被害果率が0.7%と、平年(12.7%, 0.2%)並の発生である。

表1 勝浦町および上板町における予察灯への各種カメムシ類の誘殺虫数

[ツヤアオカメムシの誘殺虫数]

月半旬	勝浦町					上板町				
	2018年	2017年	2016年	2015年	平年	2018年	2017年	2016年	2015年	平年
9.1	116	11	308	7	66	10	63	22	2	16
9.2	396	64	230	6	68	29	32	23	0	10
9.3	181	63	133	8	103	21	61	8	0	15
9.4	856	123	137	12	90	10	14	1	0	12
9.5		410	277	22	164	8	42	3	0	22
9.6		524	631	11	193		166	15	0	40

[チャバネアオカメムシの誘殺虫数]

月半旬	勝浦町					上板町				
	2018年	2017年	2016年	2015年	平年	2018年	2017年	2016年	2015年	平年
9.1	169	23	180	21	83	31	174	48	6	36
9.2	488	105	518	15	122	57	124	36	1	24
9.3	193	66	197	24	112	23	127	7	0	22
9.4	1499	64	183	20	111	13	37	5	4	10
9.5		93	133	39	144		69	10	0	13
9.6		145	216	14	78		40	4	0	6

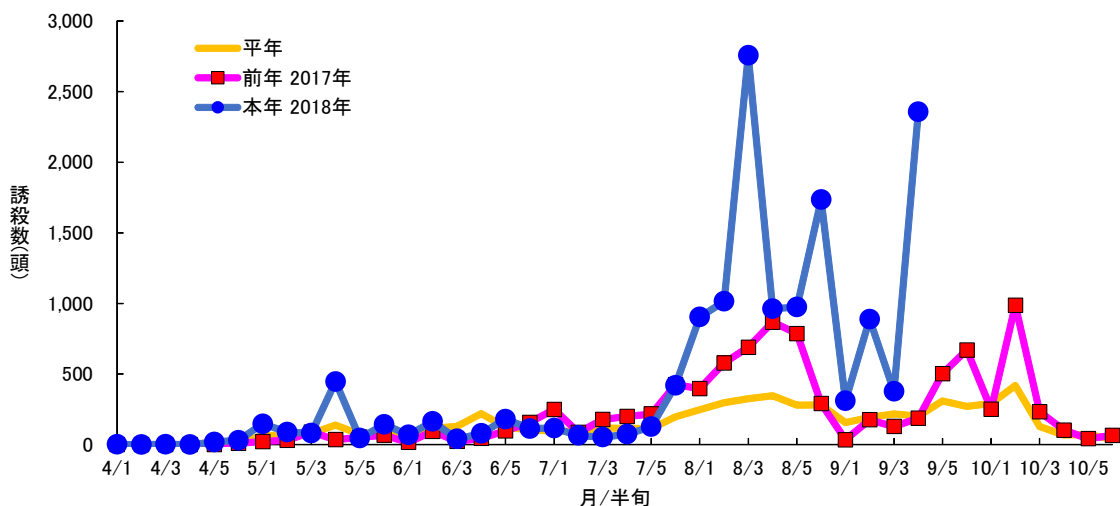


図1 予察灯による果樹カメムシ類(ツヤアオ+チャバネ+クサギ)の誘殺数(勝浦町)

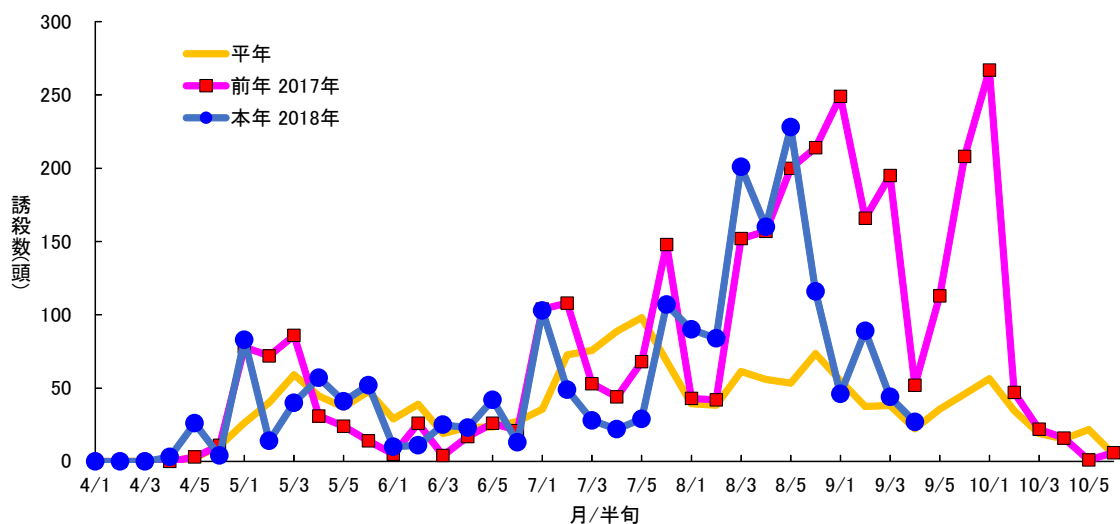


図2 予察灯による果樹カメムシ類(ツヤアオ+チャバネ+クサギ)の誘殺数(上板町)

(2) 高松地方気象台が9月27日に発表した1か月予報では、気温は平年より高く、降水量は平年より多く、日照時間は平年並か少なく、特に期間のはじめは日照時間が少なく降水量の多い状態が続くと予測されており、やや発生助長的な気象条件である。

3) 防除上注意すべき事項

- (1) 果樹園周辺の雑木林から成虫が飛来するので、園内を巡回し飛来に注意するとともに、飛来を認めたら早急に防除を行う。
- (2) 夜行性の虫なので、薬剤の散布は夕方か早朝に実施すると効果が高い。
- (3) 移動性が高いので、広域一斉防除により防除効果の向上に努める。

Ⅲ. 野菜

アブラナ科野菜共通

アブラムシ類

1) 予報内容

発生量 平年よりやや多く(前年よりやや多い)、発生程度は「少」

2) 予報の根拠

- (1) 9月6半旬におけるキャベツ・ブロッコリー・カリフラワーの巡回調査では、発生圃場率が90.0%と、平年(47.2%)に比べて高く、寄生株率も11.4%と、平年(6.9%)に比べてやや高い。
- (2) 高松地方気象台が9月27日に発表した1か月予報では、気温は平年より高く、降水量は平年より多く、日照時間は平年並か少なく、特に期間のはじめは日照時間が少なく降水量の多い状態が続くと予測されており、発生には中間的な気象条件である。

3) 防除上注意すべき事項

- (1) 多発すると防除が困難になるので初期防除に努める。

コナガ

1) 予報内容

発生量 平年並(前年並)で、発生程度は「少」

2) 予報の根拠

- (1) 9月6半旬におけるキャベツ・ブロッコリー・カリフラワーの巡回調査では、発生圃場率が20.0%、10株当たり寄生幼虫数及び蛹数が0.2頭と、平年(15.9%、0.2頭)並の発生である。
- (2) 高松地方气象台が9月27日に発表した1か月予報では、気温は平年より高く、降水量は平年より多く、日照時間は平年並か少なく、特に期間のはじめは日照時間が少なく降水量の多い状態が続くと予測されており、発生には中間的な気象条件である。

3) 防除上注意すべき事項

- (1) 多発すると防除が困難になるので初期防除に努める。
- (2) 同一系統薬剤の連用は薬剤抵抗性獲得の恐れがあるので避ける。

シロイチモジヨトウ (8月31日付けで注意報発令中)

1) 予報内容

発生量 平年より多く(前年より多い)、発生程度は「多」

2) 予報の根拠

- (1) 9月6半旬におけるキャベツ・ブロッコリー・カリフラワーの巡回調査では、発生圃場率が70.0%、寄生株率が5.0%と、平年(19.1%、1.3%)に比べて高い。
- (2) 8月第2半旬から8月第5半旬におけるフェロモントラップへの誘殺虫数(調査6圃場の平均)が、平年に比べて多かったことより、8月31日付けで注意報を発令した。その後9月に入っても、誘殺数は平年に比べて多く推移している。
- (3) 高松地方气象台が9月27日に発表した1か月予報では、気温は平年より高く、降水量は平年より多く、日照時間は平年並か少なく、特に期間のはじめは日照時間が少なく降水量の多い状態が続くと予測されており、発生には中間的な気象条件である。

3) 防除上注意すべき事項

- (1) 幼虫の齢期が進むと薬剤の効果が著しく低下するので、早期発見に努め、若齢幼虫時に防除を行う。

モンシロチョウ

1) 予報内容

発生量 平年よりやや少なく(前年よりやや少ない)、発生程度は「少」

2) 予報の根拠

- (1) 9月6半旬におけるキャベツ・ブロッコリー・カリフラワーの巡回調査では、発生を認めていない(平年同時期は発生圃場率が9.4%、10株当たり寄生幼虫数が0.1頭)。
- (2) 高松地方气象台が9月27日に発表した1か月予報では、気温は平年より高く、降水量は平年より多く、日照時間は平年並か少なく、特に期間のはじめは日照時間が少なく降水量の多い状態が続くと予測されており、発生には中間的な気象条件である。

3) 防除上注意すべき事項

- (1) 若齢幼虫時の防除に努める。

秋冬ネギ

さび病

1) 予報内容

発生量 平年並(前年並)で、発生程度は「少」

2) 予報の根拠

- (1) 9月6半旬の巡回調査では、発生を認めていない(平年同時期も未発生)。
- (2) 高松地方气象台が9月27日に発表した1か月予報では、気温は平年より高く、降水量は平年より多く、日照時間は平年並か少なく、特に期間のはじめは日照時間が少なく降水量の多い状態が続くと予測されており、発生助長的な気象条件である。

3) 防除上注意すべき事項

- (1) 多発すると防除効果が見られなくなるので、定期的に薬剤を散布して予防する。

(2) 肥切れすると発生が多くなるので、適切な肥培管理に努める。

アブラムシ類

1) 予報内容

発生量 平年よりやや多く(前年よりやや多い), 発生程度は「少」

2) 予報の根拠

(1) 9月6半旬の巡回調査では、発生圃場率が11.1%, 寄生株率が0.2%と、平年(0.0%, 0.0%)に比べてやや高い。

(2) 高松地方気象台が9月27日に発表した1か月予報では、気温は平年より高く、降水量は平年より多く、日照時間は平年並か少なく、特に期間のはじめは日照時間が少なく降水量の多い状態が続くと予測されており、発生には中間的な気象条件である。

3) 防除上注意すべき事項

(1) 多発すると防除が困難になるので初期防除に努める。

シロイチモジヨトウ (8月31日付けで注意報発令中)

1) 予報内容

発生量 平年より多く(前年並), 発生程度は「多」

2) 予報の根拠

(1) 9月6半旬の巡回調査では、発生圃場率が77.8%, 寄生株率が11.8%, 50株当たり寄生虫数が10.2頭と、平年(33.0%, 3.2%, 2.7頭)に比べて高い。

(2) 8月第2半旬から8月第5半旬におけるフェロモントラップへの誘殺虫数(調査6圃場の平均)が、平年に比べて多かったことより、8月31日付けで注意報を発令した。その後9月に入っても、誘殺数は平年に比べて多く推移している。

(3) 高松地方気象台が9月27日に発表した1か月予報では、気温は平年より高く、降水量は平年より多く、日照時間は平年並か少なく、特に期間のはじめは日照時間が少なく降水量の多い状態が続くと予測されており、発生には中間的な気象条件である。

3) 防除上注意すべき事項

(1) 幼虫の齢期が進むと薬剤の効果が著しく低下するので、発生初期に徹底防除する。

(2) フェロモン剤の交信攪乱効果は設置後3か月程度で低下してくるので、早めに交換する。

ネギアザミウマ

1) 予報内容

発生量 平年よりやや少なく(前年より少ない), 発生程度は「少」

2) 予報の根拠

(1) 9月6半旬の巡回調査では、発生圃場率が11.1%, と平年(27.4%)に比べてやや低く、被害度も0.1と、平年(1.2)に比べて低い。

(2) 高松地方気象台が9月27日に発表した1か月予報では、気温は平年より高く、降水量は平年より多く、日照時間は平年並か少なく、特に期間のはじめは日照時間が少なく降水量の多い状態が続くと予測されており、発生には中間的な気象条件である。

3) 防除上注意すべき事項

(1) 多発すると防除が困難になるので初期防除に努める。

ネギハモグリバエ

1) 予報内容

発生量 平年並(前年より多い)で、発生程度は「中～多」

2) 予報の根拠

(1) 9月6半旬の巡回調査では、発生圃場率が100%, 被害度が19.8と、平年(94.4%, 19.5)並の発生である。

(2) 高松地方気象台が9月27日に発表した1か月予報では、気温は平年より高く、降水量は平年より多く、日照時間は平年並か少なく、特に期間のはじめは日照時間が少なく降水量の多い状態が続くと予測されており、発生には中間的な気象条件である。

3) 防除上注意すべき事項

(1) 多発すると防除が困難になるので初期防除に努める。

(2) 被害葉は発生源となるので、圃場周辺に野積み・放置せず、速やかに処分する。

野菜共通

ハスモンヨトウ (9月14日付けで注意報発令中)

- 1) 予報内容
発生量 平年よりやや多く(前年よりやや少ない), 発生程度は「中」
- 2) 予報の根拠
 - (1) 9月6半旬におけるキャベツ・ブロッコリー・カリフラワーの巡回調査では, 発生を認めていない(平年同時期は発生圃場率が37.9%, 寄生株率が 5.1%)。
 - (2) フェロモントラップの定点調査では, 9月第1半旬～第2半旬の誘殺数は6地点の平均で599頭と, 平年(6地点平均値: 354頭)の約1.7倍であったため, 9月14日付けで注意報を発令した。その後, 9月3半旬以降は平年並で推移している。
 - (3) 高松地方气象台が9月27日に発表した1か月予報では, 気温は平年より高く, 降水量は平年より多く, 日照時間は平年並か少なく, 特に期間のはじめは日照時間が少なく降水量の多い状態が続くと予測されており, 発生には中間な気象条件である。
- 3) 防除上注意すべき事項
 - (1) 幼虫の齢期が進むと薬剤の効果が著しく低下するので, 早期発見に努め, 若齢幼虫時に防除を行う。

シロイチモジヨトウ (8月31日付けで注意報発令中)

- 1) 予報内容
発生量 平年より多く(前年より多い), 発生程度は「多」
- 2) 予報の根拠
 - (1) 9月6半旬におけるキャベツ・ブロッコリー・カリフラワーの巡回調査では, 発生圃場率が70.0%, 寄生株率が 5.0%と, 平年(19.1%, 1.3%)に比べて高い。
 - (2) 9月6半旬における秋冬ネギの巡回調査では, 発生圃場率が77.8%, 寄生株率が11.8%, 50株当たり寄生虫数が10.2頭と, 平年(33.0%, 3.2%, 2.7頭)に比べて高い。
 - (3) 8月第2半旬から8月第5半旬におけるフェロモントラップへの誘殺虫数(調査6圃場の平均)が, 平年に比べて多かったことより, 8月31日付けで注意報を発令した。その後9月に入っても, 誘殺数は平年に比べて多く推移している。
 - (4) 高松地方气象台が9月27日に発表した1か月予報では, 気温は平年より高く, 降水量は平年より多く, 日照時間は平年並か少なく, 特に期間のはじめは日照時間が少なく降水量の多い状態が続くと予測されており, 発生には中間的な気象条件である。
- 3) 防除上注意すべき事項
 - (1) 幼虫の齢期が進むと薬剤の効果が著しく低下するので, 早期発見に努め, 若齢幼虫時に防除を行う。

[フェロモントラップへの誘殺虫数] (調査圃場の平均値)

月半旬	ハスモンヨトウ					シロイチモジヨトウ				
	2018年	2017年	2016年	2015年	平 年	2018年	2017年	2016年	2015年	平 年
9.1	555	267	507	386	365	494	399	266	29	126
9.2	644	168	302	486	344	560	498	163	45	160
9.3	288	287	262	310	347	261	463	445	46	175
9.4	352	303	440	222	366	382	379	330	55	128
9.5	376	330	531	223	394	420	205	235	27	109
9.6		600	452	315	453		185	347	17	119

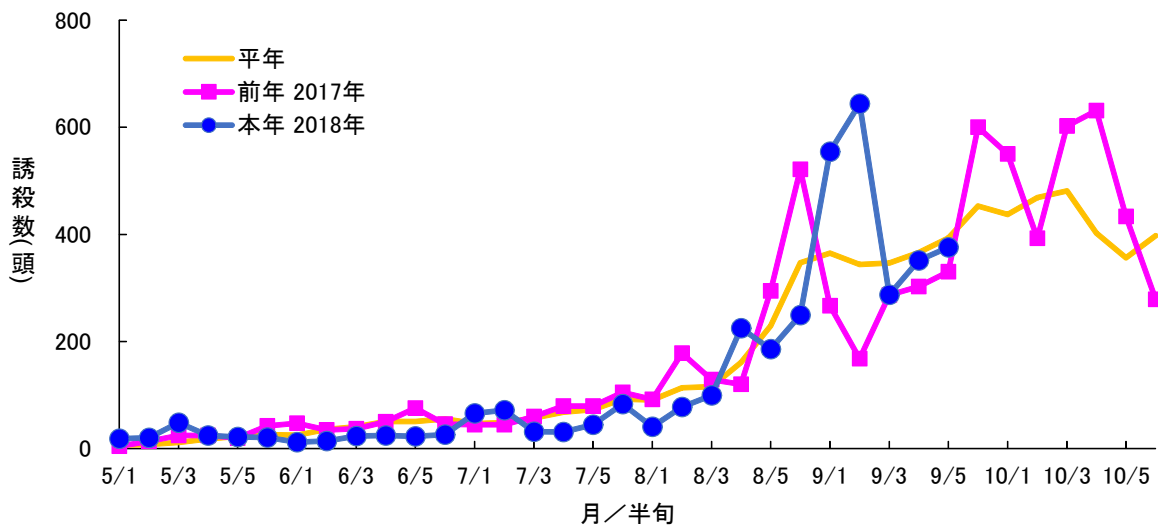


図3 ハスモンヨトウ フェロモントラップ誘殺数推移(野菜圃場)
* 徳島市,石井町,阿波市,吉野川市の6地点平均

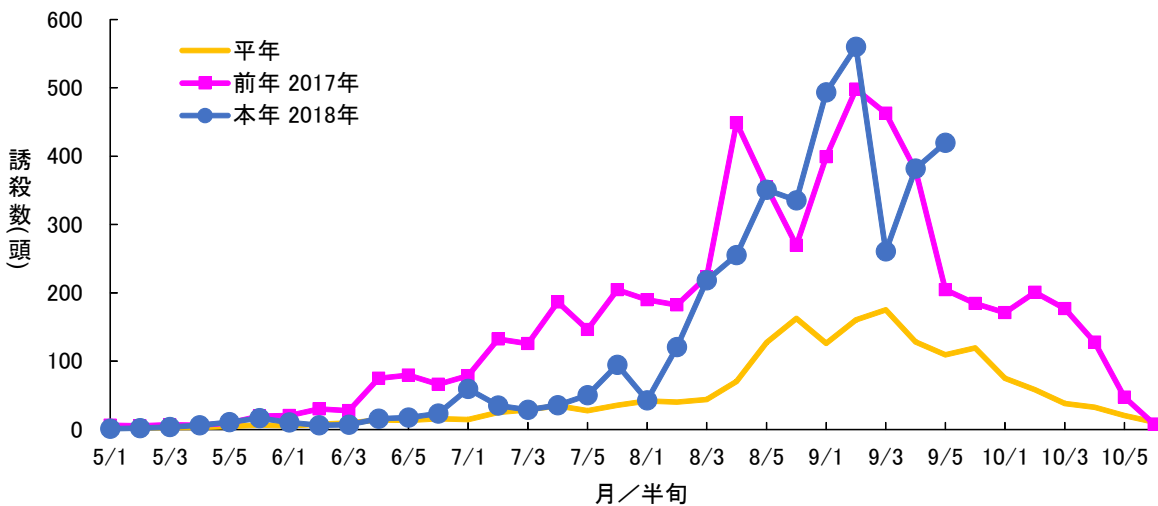


図4 シロイチモジヨトウ フェロモントラップ誘殺数推移(野菜圃場)
* 徳島市,石井町,阿波市,吉野川市の6地点平均

オオタバコガ (7月3日付けで注意報発令中)

1) 予報内容

発生量 平年より多く(前年より多い), 発生程度は「多」

2) 予報の根拠

- (1) 6月第4半旬～第6半旬のフェロモントラップ調査や夏秋ナス圃場での発生が平年に比べて多かったことより, 7月3日付けで注意報を発令した。その後, 8月4半旬まではほぼ平年並で推移したが, 8月5半旬より再び誘殺数が増加し, 9月5半旬には46頭と平年(24.5頭)の約1.9倍となっている。
- (2) 高松地方气象台が9月27日に発表した1か月予報では, 気温は平年より高く, 降水量は平年より多く, 日照時間は平年並か少なく, 特に期間のはじめは日照時間が少なく降水量の多い状態が続くと予測されており, 発生には中間的な気象条件である。

3) 防除上注意すべき事項

- (1) 幼虫が果実等に食入すると薬剤の効果が著しく低下するので, 使用基準に基づき定期的な薬剤防除を行う。

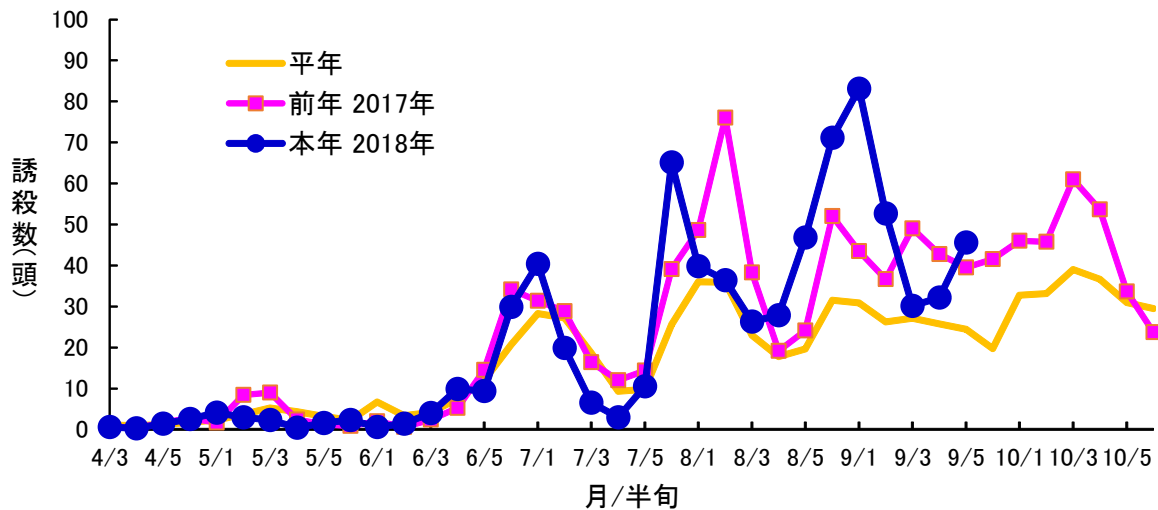


図5 オオタバコガフェロモントラップ誘殺数推移
 ※阿波市、三好市、東みよし町、石井町の7地点平均

IV. その他

1. ハスモンヨトウをはじめとする食葉性害虫等の発生が多くなる時期である。野菜類の定植後には圃場を見回り、発生を確認したら速やかに防除すること。
2. 薬剤の使用に当たっては、必ず農薬ラベル記載事項を遵守し、周辺作物等へ飛散しないように注意する。

発生量の表示

発生程度：甚>多>中>少>無

発生量：多い>やや多い>並>やや少ない>少ない

徳島県立農林水産総合技術支援センター病害虫防除所
 URL : <https://www.pref.tokushima.lg.jp/tafftsc/t-boujoshou/>

○ 病害虫の発生予察情報, 発生状況, 防除法等をお知らせしています。